

区立小中学校の

体育館に

エアコン設置

高野区長が
表明

共産党

区議団

の質問に

日本共産党区議団の一般質問に対し、区長は、来年度中を目標にすべての小中学校体育館にエアコンを設置すると表明しました。

小中学校体育館のエアコン設置は、改築の際、児童生徒の教育をはじめ、式典行事や地域活動の拠点として保護者や地域など学校関係者からの要望も強く、現在、小学校3校、中学校3校の計6校で設置されています。

体育館は、授業や部活動、地域活動のほか、災害時の避難所機能を有していることから、近年の猛暑による熱中症対策は重要課題となっており、エアコンの必要性は高まっています。

すでに全校の体育館にエアコンの設置をする区もあり、豊島区でも早期に実現すべきと、区議団は区長に要求。区長は小学校19校、中学校5校の24校いっせい導入できるようにすすめると答弁しました。

今年は大変な猛暑、酷暑が続き、授業や子どもスキップなどで校庭も体育館も使えないことがあります。これまでも区立小中学校体育館のエアコン設置は待ったなしの課題であり、日本共産党区議団がくり返し、要求してきました。今回、区民の声と運動と合わせ、エアコン設置が実現したことは大きな前進です。

私はこれまで子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、就学援助・入学支度金の大幅増額と入学前支給（小学校は来年度から）などを実現させました。

これからも安心して子育てができ、住み続けられる豊島区にするため全力をつくします。



豊島区議会議員

清水みちこ

日本共産党



新としま

新としま10月号外 発行 新としま社 ☎3554-8090
日本共産党豊島地区委員会の見解を紹介します。